

センターだより


 院内報
vol. 180
 平成 30 年
 3 月号

今月の休診予定

診療科	日	曜日	医師	診療科	日	曜日	医師
地域家庭 診療部	2	金	浅井	外科	28	水	菊川
	20 (午後)	火	井上	歯科	2	金	笠原
	26	月			12	月	
整形外科	30	金	角田		29 (午後)	木	
					17・31	土	

※ 診療時間外・休日などの救急患者様に対応しております。救急で受診される時は、必ずお電話でご相談下さい。受診される際は、診察券・保険証、現在飲んでいる薬がわかるもの（お薬手帳など）をご持参ください。

※ 整形外科、外科、眼科、小児科の予約時間は大よその時間となっており、必ずしもその時間内に診療を行う時間ではございません。来院していただいてからの受付順番となっております。予めご了承ください。

今月の専門外来診察日

診療科	医師	曜日	診察日・その他	
禁煙外来	担当医師	火・金 (各午後)	完全予約制になります。 お電話、総合受付にてご予約ください。	
コンタクト外来	担当医師	木	8日、22日 お電話、総合受付にてご予約ください。	
小児科 アレルギー外来	中島	木	1日・15日	
口腔外科	戸谷 小根山	水	14日 28日	歯科・口腔外科は予約制となります。 ☎025-780-6544にお電話ください。
浅貝診療	担当医師	木	8日 22日	予約制（受診希望の方は前日までにお電話ください。）

職員行動目標

～ 歩み寄り かける言葉に 心が通う ～

院内報「センターだより」は湯沢町保健医療センター、湯沢町役場及び一部の町内公共施設にて無料で配布しております。

〒949-6101 新潟県南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877-1

電話 (病院) 186-025-780-6543 (歯科) 025-780-6544
 (人間ドック・健康診断) 025-785-5005

ホームページ: <http://yuzawa.jadecom.or.jp>

 [facebook.com/yuzawahp](https://www.facebook.com/yuzawahp)

患者相談室からのお知らせ



☆ シルバーカーを外来に置いてほしい。

【 匿名 】

⇒シルバーカーの導入は検討いたしますが、しばらくの間、まことに申しわけありませんが、車いすや歩行器を代用してください。



☆ インフルエンザかなと思う人達が多く待っているにも関わらず、待合いを分けていないのが気になるります。

【 匿名 】

⇒インフルエンザの大流行により、待合室が混雑し申し訳ありませんでした。インフルエンザは、ウイルスが飛び散った物に触れたり、口や粘膜にウイルスが付着することで感染する事が多いと言われております。マスクとアルコールジェルを設置しておりますのでご利用ください。

【 地域連携室兼患者相談室 室長 ^{たかはし}高橋 ^{まりこ}万里子 】

研修医師 ご挨拶



はじめまして、東京北医療センター 研修医 1 年目の白石雄大と申します。出身は栃木県で、大学は岡山の大学に通っていました。趣味はベースギターとスノーボードです。湯沢で医療を学ばせて頂くこと以上に雪山に滑りに行けることを楽しみにしています。いつも明るく元気良くをモットーに頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

【 3/5～3/31 東京北医療センター 医師 ^{しらいし}白石 ^{ゆうだい}雄大 】

研修医師 研修終了のご挨拶



湯沢での 2 週間は本当にあつという間に過ぎてしまいました。外来、診療所、薬剤部、シルバーアクア、と様々な場所を見学させていただき学ぶことは沢山あったのですが、なにより人はたくさんの方々の眼差しの下で生きているという事を改めて感じる、あたたかな医療現場に触れさせていただいたことが印象的でした。先生方、スタッフの皆様の誠実さ、熱意に触れられたことは私にとって貴い時間でした。短い間でしたが本当にありがとうございました。

【 2/5～2/16 東京北医療センター 医師 ^{うつの}宇津野 ^{あや}彩 】

入院患者様への面会について



インフルエンザ流行期となり南魚沼管内でも多数、発生の報告があります。当センターでは、昨年同様入院中の患者様への感染防止対策として面会をご遠慮いただいております。ご迷惑をおかけいたしますがご理解、ご協力いただきますようお願い致します。遠方よりお越しいただく場合はご相談ください。

【 院内感染防止委員会 】

職員募集



私達と一緒に町民に愛される病院作りをしませんか？看護師、准看護師を募集しております。院内見学も適宜行っております。まずは当センターまでご連絡ください。

事業所名：公益社団法人地域医療振興協会 湯沢町保健医療センター（町立湯沢病院）



地域医療振興協会は 1986 年に、「地域医療の確保と質の向上を図り、もって地域の振興を図る」ことを目的として設立された公益社団法人です。北海道から沖縄まで日本全国で 74 の施設を運営し、地域医療の発展に寄与すべく日々活動しています。全国各地の運営施設では、幅広い業種において地域医療の発展、充実に貢献する人材を求めています。

応募職種：【看護師、准看護師】（正職員・臨時職員）

外来（救急、内視鏡、訪問看護、訪問診療）、3 階一般病棟、4 階療養病棟、健康増進施設、地域連携室兼患者相談室、ゆきあかり診療所の何れかに配属されます。

必要な資格：【看護師】看護師免許 【准看護師】准看護師免許

雇用形態：【看護師・准看護師】正職員、臨時職員、パート職員（ご要望を伺います）

給与・手当：公益社団法人地域医療振興協会職員給与規程による ※経験年数によって変動

その他：

- ・院内託児所、病児病後児保育利用可能
- ・奨学金制度あり（看護学生、准看護師⇒看護師）
- ・同法人内の医療機関で研修等も可能
- ・奨学生（看護師）も募集しております。地域医療振興協会が運営する『さいたま看護専門学校』もございます。

詳しくはハローワークでもご確認できます。



お知らせ



★ 新潟県では、夜間にお子さんの急病で困っている方のために「小児救急医療電話相談」を毎日、午後 7 時から翌朝午前 8 時まで 025-288-2525で行っております。専門の看護師が対応しており、必要に応じて医師による助言を受けることができます。相談料金は無料です。（ただし、電話料金は御負担いただきます。）



★ センター地下駐車場は、センター利用者様の為の駐車場となっております。センター利用者以外の方の利用はご遠慮いただきますようお願い致します。
（不正に駐車をされている車輛は、至急警察へ通報致します。）



今月の話題

患者相談室からのお知らせ

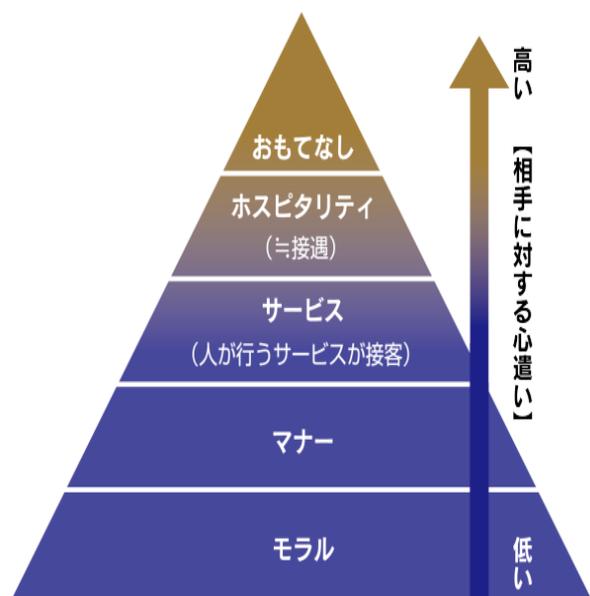
～～ 病気・介護のご質問、センターへのご意見は何でもご相談に乗ります！！～～

当院に患者相談室を開設してから4年目を迎えます。いつも貴重なご意見や、お手紙をいただきありがとうございます。相談室の役割は、医療・介護相談やサービス（接遇）等のご意見、お手紙に真摯に向き合い解決することです。内容により、ご意見、お手紙も職員全員で共有しています。内訳は、ご相談が8割、ご意見が2割です。2年くらい前からサービス（接遇）等のご意見は著しく減っています。減っているとは言え、ゼロにならないのが、接遇に関する事です。

大昔の医療者とは違い、今は医療者もホスピタリティを身につけなければならない時代になりました。スタッフのホスピタリティが病院に来られた方の心にかに寄り添えるかを左右する大切な事だからです。【地域の皆様に寄り添う病院】を目指して数年前から何度も接遇学集会や職員全員参加の「より良い病院にするために」をテーマとしたワークショップを行ってきました。

『それでもあと一歩足りない』

そこで、何かできる事はないかと考え、昨年接遇委員会を立ち上げました。委員会では、全ての職員が、①定期的な自己評価と他者評価を行う。②日ごろ見かける場面で互いに良かったと思える接遇、これはどうかな？と思える接遇を投書によって指摘し、委員会で1つ1つ検討する活動を行っています。その他には、接遇セミナーを開催しています。まだまだ、始まったばかりの委員会ですが、思考錯誤しながら互いを高めあう活動をしています。



おもてなし：

どうしたら満足感を感じていただけるか心をもって成す

ホスピタリティ：

この人、この時間、この場で対価を求めないサービス

サービス：

奉仕・仕える事 対価を求めるサービス

マナー：

相手に不快感を与えない最低のルール

患者相談室は、診療時間にあわせて対応しています。事前にご一報いただくと、お待たせせずに対応させていただけると思います。ご意見箱は、ホスピタルストリート、1階エレベーター前、各病棟エレベーター前に設置してございます。こちらもご利用ください。

地域連携室兼患者相談室 室長 たかはし 高橋 まりこ 万里子 (看護師)

主任 ひぐち 樋口 あやこ 文子 (医療ソーシャルワーカー)